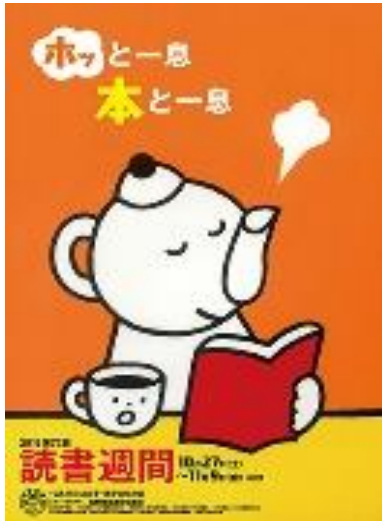


# うちどく(家読)通信

～本は ともだち～



秋の読書週間2018  
10月27日(土)～11月9日(金)



なぜ、読解力が大切なのか？読解力は全ての学力の基礎

現在、この**読解力**が非常に重要視されています。どの教科の勉強も文章を媒介して成り立つものであり、どの教科書にも文章が溢れています。それらの文章を読んで理解することがどの教科の授業やテストでも大きな比重を占めます。読書の秋！！読解力がつくようにたくさん本を読んでね。



## 秋の読書週間・おすすめ本の展示会

10月27日(土)～11月11日(日)おすすめ本の展示会を開催します。学習交流センター(ふくろう図書館)の本を西コミセン図書室へ西コミセン図書室の本を学習交流センター(ふくろう図書館)へ子どもから大人までさまざまな本を展示しておりますので、ぜひ見に来てください。お待ちしております。

## 子育て支援センター読み聞かせ

小っちゃくても  
絵本に夢中



触ってみよう



??なにかな?





# ハロウィン特集



## 乳児向け

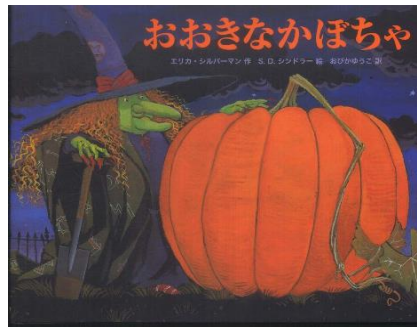
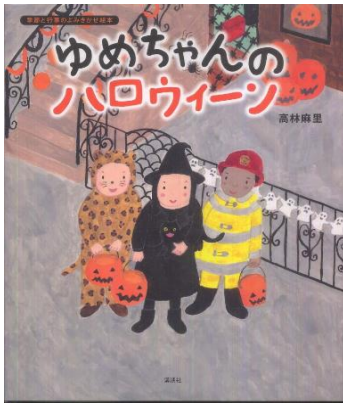


シリーズ累計185万部突破の大人気絵本のシリーズ12作目はハロウィンがテーマです。英語つき。美しい色彩とシンプルな形にこだわった、シリーズ累計185万部突破の大人気絵本。ページをめくると、かくれていた形があらわれて、子どもたちの想像力を刺激！

ハロウィンをテーマとした本作では、子どもたちが大好きなおばけや魔女、ジャック・オー・ランタンのかぼちゃに、お菓子などハロウィンにちなんだものがたくさん登場します。「なにかな？なにかな？」と問いかけながら、親子で楽しんでください。プレゼントにも最適な1冊です。英語つき。

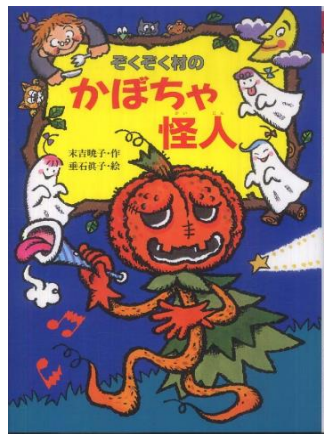


## 幼児向け・読み聞かせに最高



ぶきみな魔女が、おおきなかぼちゃに悪戦苦闘。「あしたはハロウィンだってのに！」そこにあらわれたのはちょっと気さくなゆうれい、ダンディな吸血鬼、きちょうめんに包帯を巻いたミイラ、小さいけれど知恵のあるコウモリ。怖いはずのおばけたちが、そろいもそろって魅力的に見えてくる、魔女とゆかいな仲間たちのハッピーストーリー。おとなと読むなら2才から、ひとりで読むなら小学生から。

## 小学生向け



もうすぐハロウィン。ニューヨークでくらすゆめちゃんは、ことしはじめてハロウィンのおまつりをする事になりました。お菓子をくれなきゃ、いたずらしちゃうぞ。さまざまな仮装をして、街をまわるハロウィン。そのわくわくするおまつりの楽しさを描きます。よみきかせ3歳ごろから、ひとりよみ6歳ごろから。

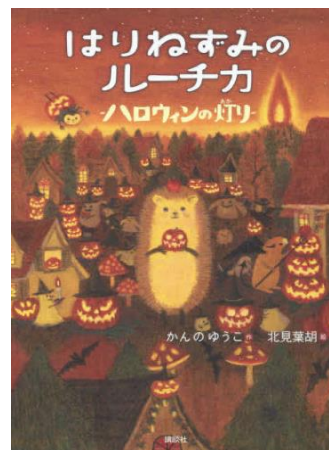
そくそく村のおばけシリーズ、今回は、ぶきみな顔のおばけかぼちゃかぼちゃ怪人が主人公！ふしぎなラッパ「ウルセーラ」をふきながら、かぼちゃ怪人がそくそく村を歩きまわると…！？小学中級以上向。

## 小学生向け



現代を代表する一流童話作家の書きおろし。物語の楽しさを味わいながら、日本の豊かな季節感にふれることができます。上質なイラストもたっぷり。低学年から、ひとりで読めます。巻末の「まめちしき」で、行事の背景についての知識が高まります。

## 小学高学年～中学生向け



ハロウィンの日、フェリエの国の住人たちは、いつもより少し気をつけながらすごさなくてはなりません。やみの国の魔物たちは、すぎがあればフェリエの国のいきものたちにとりついて、魔界へ引きずりこもうと機会をねらっているのです…。小学中級から。

